



## 奈良県感染症発生動向調査還元情報（週報）

奈良県感染症情報センター  
（奈良県保健環境研究センター内）  
**N a r a I D S C**



### ● 今週の概要

- 今週の感染症情報
- 気になる話題～インフルエンザ⑪～ **NEW**
- 全数把握対象感染症発生状況（平成 24 年 2 月） **NEW**
- 奈良県結核患者情報（平成 24 年 2 月） **NEW**



（調査週） 平成 24 年 第 11 週 3 月 12 日（月）～ 3 月 18 日（日）

奈良県および二次医療圏別発生状況（奈良県上位 5 疾患）（5 週前からの動向）

順位	疾患	定点当り	奈良県	北 部	中 部	南 部
1	インフルエンザ	9.82	↓	↓	↓	↓
2	感染性胃腸炎	4.83	→	→	→～↓	→
3	A 群溶連菌咽頭炎	1.60	→～↑	→	↑↑	↑
4	水痘	0.54	→	→～↑	→～↓	↓
5	突発性発しん	0.43	↑	↑↑	↑	↑↑

全県の動きと目立って異なる推移（定点当りの変化程度で実数ではない）を太い矢印で示す。

※保健所別インフルエンザ定点あたり報告数は、葛城保健所および吉野保健所管内で警報レベル継続中です。 [警報開始基準値は30.00、警報終息基準値は10.00]

**県北部地区概況** 報告数は 392 例で、前週報告の 459 例から減少。上位 5 疾患は、①インフルエンザ、②感染性胃腸炎、③A 群溶連菌咽頭炎、④水痘、⑤突発性発疹の順。水痘の報告数（14 例）は、増加。突発性発疹の報告数（6 例）は、やや増加。インフルエンザの報告数（305→247 例）は、6 週連続で減少。感染性胃腸炎の報告数（84 例）も、減少。A 群溶連菌咽頭炎の報告数（24 例）は、やや減少。なお、インフルエンザ定点からの報告の内訳《（ ）内は定点当たりの報告数》は、奈良市 HC 管内；104 例（9.45）、郡山 HC 管内；143 例（8.94）に減少し、両管内共に警報終息基準値（10）を下回った。奈良市 HC 管内眼科定点から流行性角結膜炎が 1 例、郡山 HC 管内眼科定点からは急性出血性結膜炎が 1 例、それぞれ報告された。奈良市 HC および郡山 HC 両管内基幹定点からの報告はなかった。（村井 記）

**県中部地区概況** 報告数は、第10週の441例から第11週は365例に減少した。上位の5疾患（第10週→第11週）は、①インフルエンザ（293例→242例）、②感染性胃腸炎（108例→72例）、③A群溶連菌咽頭炎（12例→28例）、④突発性発疹（5例→7例）、⑤咽頭結膜熱（6例→6例）の順であった。インフルエンザは今年の第4週、第5週がピークで、その後漸減し、第11週も第10週より減少した。眼科定点からは、流行性角結膜炎が桜井HCより1例報告があった。基幹定点からの報告はなかった。（徳田 記）

**県南部地区概況** 報告数（第10週→第11週）は、72例→72例と同数で推移。報告のあった疾患は、①インフルエンザ（52例→51例）、②感染性胃腸炎（10例→13例）、③A群溶連菌咽頭炎（5例→4例）、④突発性発疹（0例→2例）、⑤RSウイルス感染症（2例→1例）、⑥伝染性紅斑（0例→1例）、であった。（柳生 記）

**【気になる話題 ～インフルエンザ⑩～】**

第11週（3/12～3/18）の奈良県の定点当たり患者報告数は9.82人と、警報終息基準値を下回りました（警報終息基準値：10.00）。保健所別では、葛城保健所管内（13.73）および吉野保健所管内（13.67）で警報レベルが継続しています。

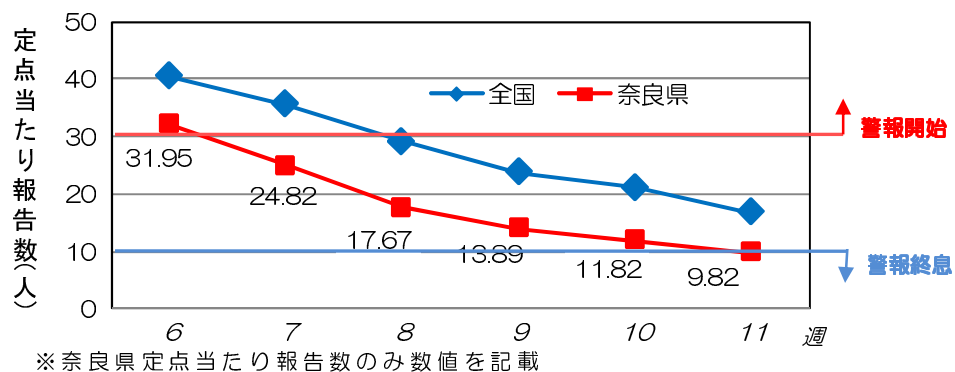


図. インフルエンザ定点当たり報告数の推移

表. 保健所別定点当たり報告数

調査週	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野	県合計	全国
第11週 (3/12~3/18)	9.45	8.94	8.27	13.73	3.33	13.67	9.82	16.65
第10週 (3/5~3/11)	11.09	11.44	10.18	16.45	5.33	12.00	11.82	21.06
第9週 (2/27~3/4)	14.64	14.88	12.64	16.09	4.67	11.67	13.89	23.70
第8週 (2/20~2/26)	17.55	15.06	18.27	22.36	10.67	19.67	17.67	29.04
第7週 (2/13~2/19)	20.73	21.50	29.27	30.55	20.67	24.33	24.82	35.44
第6週 (2/6~2/12)	31.36	27.56	29.91	41.82	37.67	23.00	31.95	40.34

：警報レベル

（感染症情報センター 記）

**【全数把握対象感染症発生状況（平成 24 年 2 月）】**

平成 24 年 2 月に奈良県内の保健所に届出のあった全数把握対象感染症は、以下の通りです。

1 月報告患者数（平成 24 年 3 月 22 現在）

類型	疾患名/保健所名	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野	1 月計
2 類	結核	6	8	4	7	1	1	27
5 類	後天性免疫不全症候群			1				1
5 類	梅毒		1					1

（感染症情報センター 記）

## 奈良県結核患者情報

奈良県感染症情報センターでは結核患者発生動向情報を提供しています。  
今回は 2 月の新規届出状況をお知らせします。

表. 結核届出数 (平成23年4月～)

市町村	2月	総計	
北和	奈良市	6	74
	大和郡山市	1	18
	天理市	1	23
	生駒市	4	31
	平群町		4
	三郷町		6
	斑鳩町	2	6
	安堵町		5
中和	大和高田市	2	21
	御所市		10
	香芝市	3	19
	葛城市	2	8
	上牧町		8
	王寺町		10
	広陵町		9
	河合町		2
	橿原市	3	31
	桜井市	1	11
	宇陀市		6
	三宅町		1
	田原本町		6
高取町		2	
明日香村		1	
南和	吉野町	1	3
	大淀町		7
	川上村		1
	五條市		14
	西吉野村	1	1
	野迫川村		1
十津川村		1	
合計	27	340	

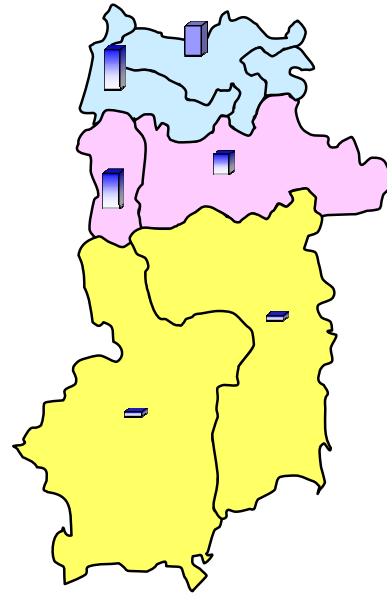


図. 保健所別届出数(2月受理分)

（感染症情報センター 記）